



子ども達による600号記念の人文字

特集

キタホTaxフェスティバル
“自分ごと”として税を改めて考える



キタホTaxフェスティバル

“自分ごと”として税を改めて考える



国税庁では、毎年11月11日から11月17日までの1週間を『税を考える週間』として、租税の意義や役割、そして税務行政に対する知識と理解を国民に向けて深めてもらうようと、さまざまなイベントや広報活動を各地で展開しています。

『税を考える週間』が始まったきっかけは、昭和22年に申告納税制度が導入され、その後昭和24年に国税局が発足したことにあります。当時は納税者からの不満が多く寄せられ、税務行政を円滑に進めるには納税者の協力が不可欠だと考えられました。そこで昭和29年に『納税者の声を聞く月間』が設けられ、これが現在の『税を考える週間』へとつながっています。

仙台北法人会では、今年第18回となる『税に関する絵はがきコンクール』の応募作品を展示した恒例イベント『税を考える週間事業・キタホTaxフェスティバル』を実施。『税を考える週間』をより多くの方々に認知してもらおうと、10月25日(土)に仙台市青葉区のせんだいメディアテークにおいて開催しました。





税を考える週間にふさわしい 圧巻の書道パフォーマンスで開幕

この日は日差しはありながらも最高気温は17度に至らず、月初めには夏日もあったとは思えないような肌寒い気候。それでも12時30分のオープニングを前に、まずはこの日の『キタホTaxフェスティバル』の告知と『税を考える週間』のPRを兼ね、定禅寺通りを中心とした街頭キャンペーンを行いました。昼前とあつて定禅寺通りにも少しずつ行き交う人々が増え、仙台北税務署の齊藤克巳署長や仙台北法人会菊田浩之筆頭副会長も自ら街頭に立ってPRを行ったところ、用意したポケットティッシュやチラシもあつという間に配布終了。いよいよイベント本番に備えます。

続いて会場では設営やリハーサルを終えていよいよオープニング。仙台育英学園高等学校書道部による『書道パフォーマンス』です。全国大会にも出場するなどの実績を持つ同部は部員35名。昨年は荘厳な笛や

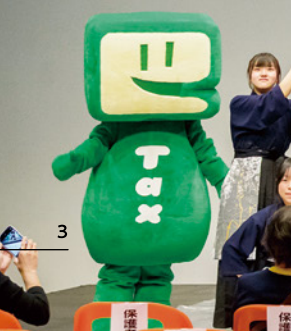
太鼓の音色をバックにしたパフォーマンスでしたが、今回は若者を中心に幅広く支持を得る音楽に合わせて、7名の部員が税をテーマに堂々としたパフォーマンスを披露してくれました。

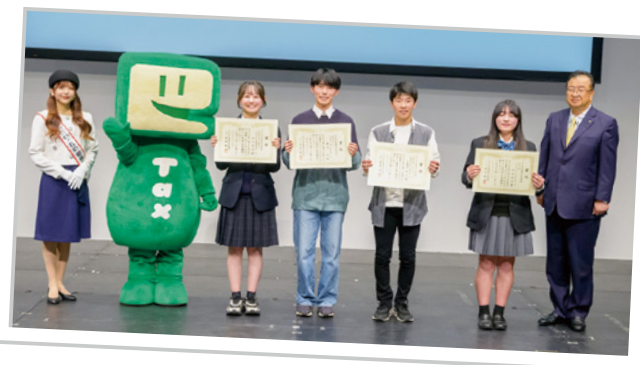
オープニングイベントに続いて、会長あいさつ『令和7年度第18回税に関する絵はがきコンクール』の表彰式です。仙台北税務署管内の小学6年生の絵はがき作品462点の中から『税に関する絵はがきコンクール』受賞者の表彰と、合わせて仙台北地区税務関係団体協議会による令和7年度『税に関する高校生の作文』優秀作品の表彰が行われました。

仙台北法人会菊田浩之筆頭副会長より「我々は仙台北税務署管内で約1800社により仙台北法人会が作られており、『税を正しく知り、そして正しく納税をする』という会です。今年は70年を迎えますが、長期に渡りいろいろな活動を

させていただいています。みなさんへぜひ、今日いろいろな税のお話から勉強していただき、これからの生活に役立てていただければと思います」とあいさつがありました。

絵はがきコンクール『税に関する絵はがきコンクール』では、仙台北税務署長賞に国立宮城教育大学附属小学校6年八田悠希さん、仙台北法人会長賞に富谷市立成田東小学校6年高橋ちなみさん、仙台北法人会女性部会長賞には仙台市立桜丘小学校6年中村桃子さん、他に入賞者7名が選出。菊田副会長、佐々木美和子女性部会長より賞状が授与されました。ほかにも『税に関する高校生の作文』優秀作品では6名の作品が優秀作品として選ばれました。税に関する思いを言葉やイラスト、文章で表現された作品が会場に展示され、来場された方がひとつひとつの作品に足を止めて見入っていました。





住む街や日常を題材にした作品は 大人がハッとさせられる傑作揃い

仙台北税務署長賞を受賞した八田さんの作品は、3体のこけしが病院や学校、消防車などを思い描いている場面に「税金で守る私達の暮らし」というコピーを添えた作品。小学4年生のときに授業でこけしのことを知り、こけしに興味を持ったそう。「宮城の象徴といつもいいこけしが、税金で使われているものを話している場面を描こうと思いましたが」とのことですが、今回の作品では事前に税金のことについて詳しく調べてから、どのような絵にするかを決めることが大変だったそうです。それでも改めて税金のことについて調べたことで「税金が重要な役割をしているんだなと知りました」と話してくれました。ちなみに八田さんは以前にもバスを題材とした作品展にもこけしを題材に発表したほど、東北を中心としたこけ

しの種類を熟知していて、今回描いたこけしは『作並系』の伝統こけしだそうです。実際の作品を見ると、細部に至るまで丁寧に描写されたこけしの柔らかな表情がとても印象的でした。

また、仙台北法人会会長賞を受賞した富谷市立成田東小学校6年高橋ちなみさんは、自身が通っている小学校の絵に「税金のおかげで日常がある」というコピーを添えた作品。「税金で学校ができているから」ということで学校を描いたのだそう。普段から絵を描くのが好きということですが、「まさか受賞するとは思わなかった」とのこと、一緒に来場していたご家族も、普段から高橋さんが絵を描いているのを見ていたそうで受賞を喜んでいました。

仙台北法人会女性部会長賞を受賞した中村さんは、戦隊ヒーローを中心としたイラストに『税金はみんなのヒーロー』というコピーを添えた作品で受賞。戦隊ヒーローを選んだ理由に「戦隊ヒーローはみんなを救っていて、税金もみんなの役に立つから」と選びました」とのこと、また「まさか選ばれると思ってなかったからうれしいです」と話してくれました。

各入賞作品はP7に掲載しております。なお、今回の『税に関する絵はがきコンクール』応募作品は、会場に展示されたものから来場者が好きな作品を投票し、その中から選ばれた作品をカルタにする予定にもなっています。来場された方々は、投票用紙を片手にひとつひとつの作品に足を止めてじっくりと眺めながら、カルタにふさわしいのはどの作品かというのを吟味していました。



吹奏楽演奏ではアンコール続出！ 租税教室はやはり大人が有利か？

続いて行われたのは吹奏楽演奏。今年は、仙台市立第一中学校吹奏楽部と、北仙台小学校水の森合奏団による演奏です。先に演奏した仙台市立第一中学校吹奏楽部は部員は35名。吹奏楽コンクールで宮城県代表として東北大会に出場したこともある実績を持つ同部の演奏はコンサートマーチ『アーセナル』に始まり、耳馴染みのある歌謡曲やソウル、トラベットやトロンボーンソロパートのある楽曲など、参加者みんな聴き入る演奏。最後にはアンコールが起き、懐かしの『ヤングマン(Y・M・C・A)』では会場みんなで手振りを加えて盛り上がりました。一方の仙台市立北仙台小学校水の森合奏団は22名の団員からなり、県大会出場や地域イベントで演奏するなどのこちらも実力派。アニメでお馴染みの曲目から、最後には地元ならではの楽天イーグルスのテーマで会場を盛り上げてくれました！

そして最後は、見事な演奏を披露してくれた仙台市立第一中学校吹奏楽部と北仙台小

学校水の森合奏団の生徒・児童とご家族が加わっての、青年部会による毎年恒例『租税教室』です。この租税教室は、仙台北税務署管内である仙台市内・富谷市内の小学校へ出向き租税教育活動の一環として行っているもの。完全オリジナルの内容で今年度は15校で租税教室を実施しました。

仙台北法人会青年部会税務委員会の郡山委員長による司会により、まずは小中学生にわかりやすいような『税金について』のレクチャー。冒頭に問われた『税金は必要だと思いますか？』の質問に、『必要だ』との回答と『わからない』との回答がほぼ半々。続いて、「みなさんの知っている税金にどんなものがあるか」という質問には住民税、所得税といった、家庭で耳にするような名前は知っているものの、日本にある税金の数50種類については知らない言葉が多く驚いている様子でした。

レクチャーの後、いよいよはじまったボードゲームは、駅を中心として、市街地や緑地などが描かれたボードに20か所

設けられた空欄に、病院や消防署、博物館などの公共施設をどこに設置したらよいか、というのをグループごとに考えて、3分間で貼り付けて街を作り上げるといふもの。今回はAグループからNグループまで、大人チームも交えて対戦です。小学生チーム、中学生チームそれぞれ、「消防署いる！」「ホームセンターいらない！」「信号機いる！」「ホテルいる！」などと各グループで協議しながら進めるも3分間はあっという間で、2分間のおまけで全グループ、街づくりを仕上げていきました。

そこからの答え合わせは落とし穴もあり、正解の施設が貼り付けてあるかないかに加え、その施設がどこに貼り付けてあるかによっても点数が異なります。点数が発表されるたびに小中学生たちは「喜」憂していました。

そして最後、総合点数が発表されると、勝利チームはやはり大人チームの120点。続いて中学生チームの110点と、やはり経験値の多い大人チー



ムが昨年に引き続き勝利していました。やはり知見のある大人チームが強いようです。参加した中学2年の男の子は「普段も税金のことをたまに考えたり、お金のことも考えたりします」と普段から関心は持っている様子。また、3年生・6年生のチームで参加した女の子たちは、「税金のことについては学校で税理士さんがきて勉強したんですけど、こういうことは習わなかったのが難しかった」「家電量販店とかいるかどうか迷った」など、結構苦戦した様子を話してくれました。

すべてのイベントが終了したあとは、今回演奏してくださった仙台市立第一中学校吹奏楽部と、北仙台小学校水の森合奏団のみなさんに協力いただき、仙台北法人会広報誌「きたほHot Line」の600号発行を記念に「600」の人文字を作っていました。ぶつけ本番のお願いにもかかわらず、子供たちのご協力のおかげで600の人文字がきれいにできあがりました。ありがとうございました！



理事会を開催

10月28日(火)、江陽グランドホテルにおいて通常理事会を開催し、業務執行理事の業務報告や新入会員、理事との取引等の議題が上程され、審議の上、承認されました。また、支部、本会委員会、部会から事業報告がなされ、なかでも10月25日(土)開催の「キタホTaxフェスティバル」の開催状況について、本会、支部、女性部会、青年部会が連携して進めた事業であることを公益事業推進委員長から報告がありました。

新春講演会・賀詞交歓会については、創立70周年最後の事業となることから70周年の感謝が伝わるように工夫する。



委員会を開催

10月3日(月)、佐松貸会議室にて、第2回公益事業推進委員会が開催されました。広報、HP、事業の小委員会から活動報告がありました。主要議題である「キタホTaxフェスティバル」の開催に向けた準備、令和8年新春講演会の講師選考を協議しました。

10月10日(金)、エスポールみやぎにて、第4回税制小委員会が開催されました。主要議題である仙台市への「令和8年度税制改正・行財政改革要望」について、要望内容を最終協議しました。

10月14日(火)、法人会会議室にて、第3回総務委員会が開催されました。主要議題である理事会提案の「キタホTaxフェ

スティバル」や「理事との取引」等を協議しました。

10月14日(火)、エスポールみやぎにて、第7回広報小委員会が開催されました。主要議題である広報誌11月号、新年号について、企画内容を協議しました。

10月16日(木)、エスポールみやぎにて、第7回事業小委員会が開催されました。主要議題である「キタホTaxフェスティバル」の開催に向け、会場レイアウトや運営の最終点検を行ないました。

10月16日(木)、エスポールみやぎにて、第6回HP小委員会が開催されました。主要議題である「HPの環境整備」等を協議しました。

3青連『部会員交流事業』が開催される！

青年部会(高橋繁紀部会長)では、去る8月21日(木)18:00～「DUCCA仙台駅前店」にて、仙台3法人会青年部会合同による講演会「異文化で鍛えたメンタルタフネスをビジネスに活かす」及び懇親会が開催され、当仙台北法人会青年部会からメンバー17名が参加してまいりました。

今年度は、(公社)仙台中法人会青年部会主催のもと、元リーガーである株式会社G40代表取締役である

青年部会会員大募集中！

詳しくは→ <https://www.kitaho.or.jp/yg88>

大久保剛志氏を講師にお招きし、ご自身のサッカーでの経験で培った継続することの大切さ、メンタルタフネスのあり方等の講演をいただきました。

懇親会では各テーブル対抗の3青連格付けチェック2025が行われ、大いに盛り上がりました。懇親会場では参加者同士による意見交換・名刺交換が行われ、普段とは違う地域の垣根を超えた懇親の場となり、とても有意義な会となりました。

『仙台北税務署「第1回税務勉強会」』を開催！

青年部会(高橋繁紀部会長)では、去る9月2日(火)18:00～「仙台市戦災復興記念館」にて、税務委員会担当による『仙台北税務署「第1回税務勉強会」』が開催され、部会員38名の参加がありました。仙台北税務署より法人担当副署長 西依耐美様、法人課税第一部門統括官 佐々木治様をお迎えし、「最近の税話」と題し、西依耐美様よりご講話いただきました。講師の出身地である千葉県や、今年度の青年の集い開催地である山梨県の紹介を交え、法人税等調査の概要や査察調査について分かりやすくお話しいただきました。「税のオピニオンリーダー」として知らなかったのでは済まされないような事案もご紹介いただき、身の引き締まる思いで聴講いたしました。



新入会員の紹介 (2025年8月1日～10月21日入会分)

■正会員

2025.10.28通常理事会承認

入会月	支部	法人名	業 種	推薦者・備考 (敬称略)
8月	泉東	(有) 萬屋カンパニー	中古車買取・販売・整備、レンタカー	ウエノ設備(株)〈上野敬幸〉
8月	北西	山信商事(株)	イベント業・不動産賃貸業	(株)末広〈長井一路〉
8月	中央	(有) 仙台会計センター	会計事務所	大同生命保険(株)〈新谷啓子〉
8月	北東	(株) findit	内装工事	(株)末広〈佐藤顕〉
9月	宮城	(株) スリー・エス	建設業	ライフリンクス(株)〈鈴木明由〉
9月	中央	(株) 仙台放送エンタープライズ	情報通信業(広告代理業)	(株) オフィストゥエンティーワン〈高橋佳子〉
10月	泉東	(有) ムラカミ興業	不動産売買業	会員
10月	北西	(有) 高山燃料	LPガス販売・施工	AIG損害保険(株)〈河村昭〉
10月	北西	(株) 大坂	整骨院	会員
10月	北西	(株) es	建築工事一式	会員
10月	中央	(株) エスリンク	不動産業(建売分譲・仲介)	会員

■賛助会員(支店法人・管轄外法人・個人)

入会月	支部	法人名	業 種	推薦者・備考 (敬称略)
9月	—	(株) WONDER WISE	オーダースーツの販売	(株) BARBE〈岩淵義成〉
10月	北東	(株) タカコウ・ハウス	建築・不動産業	AIG損害保険(株)〈木村真理〉

※掲載を辞退された会員様を除いております。

令和6年度『第17回税に関する絵はがきコンクール』入賞者発表！

仙台北税務署長賞



はった はるき
八田 悠希 さん
宮城教育大学附属小学校 6年2組

仙台北法人会長賞



たかはし
高橋 ちなみ さん
富谷市立成田東小学校 6年1組

仙台北法人会女性部会長賞



なかもら ももこ
中村 桃子 さん
仙台市立桜丘小学校 6年1組

入賞



はった しづき
八田 詩月 さん
富谷市立
あけの平小学校 6年2組



ひらた つくし
平田 創士 さん
富谷市立
日吉台小学校 6年2組



ほづみ りんたろう
穂積 凜太郎 さん
仙台市立
七北田小学校 6年2組



たかの ふみな
高野 文那 さん
仙台市立
南光台東小学校 6年1組



はやさか こはる
早坂 心陽 さん
仙台市立
南光台東小学校 6年1組



きたむら あきら
北村 旭 さん
仙台市立
旭丘小学校 6年2組



くろかわ ひろの
黒川 寛乃 さん
仙台市立
七北田小学校 6年2組

『第18回税に関する絵はがきコンクール』選考会を開催！

女性部会(佐々木美和子部会長)では、去る9月8日(月)に仙台北税務署において税に関する絵はがきコンクールの選考会を開催しました。
仙台北税務署管内の公立・私立・国立の小学校84校に募集を依頼したところ、32校より462点が集まりました。

選考者は、女性部会会員9名のほか、本部より高橋部会担当副会長、向山税制委員長、片桐公益事業推進委員長、佐藤公益事業推進副委員長、そして仙台北税務署より西依副署長、佐々木法人課税第一部門統括国税調査官の同席をいただき、優秀な作品として10点を選びました。選考会のあとは、仙台北税務署の齊藤署長より講評をいただきました。

租税教室を受けてから描かせたという学校からは税への理解と関心が、また画材道具の特徴を生かした彩り豊かな作品もあるなど、子どもたちの表現力と理解力に圧倒された時間となりました。表彰式は10月25日(土)にせんだいメディアテークで行われました。



選考の様子



集合写真

各支部で清掃活動を開催

この秋も各支部で清掃活動が行われました。ご協力いただいた皆様、どうも有難うございました。



【中央支部:栗原 将光 支部長】
10/21(火)14:30～
錦町公園～その周辺(15名)



【宮城支部:富樫 利和 支部長】
10/26(日)7:00～
JR愛子駅～セブンイレブン
仙台錦ヶ丘店周辺(26名)



【泉東支部:高橋 渉 支部長】
【泉西支部:佐藤 渉 支部長】
11/8(土)8:00～
泉中央地区『秋の一斉清掃』(19名)

支部別会員数 2025年10月31日現在

法人会入会のお声がけをしよう！

黒川
212社(+1)

泉東
233社(+2)

泉西
209社(±0)

宮城
150社(+1)

北西
313社(+6)

中央
241社(-1)

北東
289社(±0)

管轄外の賛助会員
94社(+1)

合計1,741社(+10) ※()内は2025年8月末会員数からの増減 ※管轄外の賛助会員は、仙台北税務署管轄外に所在する法人及び個人等。

年末調整手続の電子化で業務の効率化

年末調整手続の電子化とは...

1. 従業員が控除証明書等をデータで取得し、これを利用して年末調整に関する申告書をデータで作成
2. 勤務先が従業員から年末調整に関する申告書及び控除証明書等のデータ提供を受け、このデータを利用して年税額を計算

「年末調整手続の電子化」に必要な準備に関するパンフレットやQ&Aは、こちらをご覧ください。



国税庁では、「年末調整控除申告書作成用ソフトウェア」(年調ソフト)を無償で提供しています。



年末調整手続の電子化のメリット

勤務先(給与の支払者)	従業員(給与所得者)
①関係書類の配付や回収が不要! ②控除額や添付書類のチェックが簡単! ③会社のシステムへの手入力作業が不要! ④書類の保管場所も不要!	①手書きでの書類作成が不要! ②控除額はソフトが自動計算! ③テレワーク中の従業員も提出可能! ④マイナポータル連携を利用すれば、保険料等の証明書をまとめて取得可能!

従業員による3ステップ

1. 準備

控除証明書等をデータで取得(※)



2. 作成

申告書をデータで作成



3. 提出

勤務先にデータで提出



※控除証明書等は、その控除証明書等の発行主体(保険会社等)から取得してください。
なお、マイナポータル連携を利用することで、控除証明書等のデータを一括取得できます。
マイナポータル連携を行うための事前準備については、こちらをご確認ください。



※マイナポータル連携を利用するためには、マイナンバーカードが必要です。
マイナンバーカード及び電子証明書の有効期限にご注意ください。



マイナンバーカードの有効期限や更新手続等の詳細は、こちらをご確認ください。

ヘルプデスク 電話番号 **0570-02-4563**
(ナビダイヤル)

受付時間
9時00分～17時00分

■10月1日～12月28日(毎日)
■1月4日～1月30日(月曜～金曜(祝日等を除きます))

その安心で、
企業とともに未来をつくる。

企業保障

DJIDO 大同生命
仙台支社/
宮城県仙台市青葉区大町1-1-1
(大同生命仙台青葉ビル3F)
TEL 022-221-5486

経営を取り巻く様々なリスクから企業を守る!

Business Guard

AIG損害保険株式会社 仙台支店 TEL.022-221-2532

取得済の上乗せ補償
ハイパー任意労災
企業向け第三者賠償責任保険
ALL STARS
(業務賠償・費用総合保険)

火災と地震災害に備える
プロパティガード
+ 企業地産地消
(企業地産地消・財産損害賠償責任保険)

個人情報の漏えい事故対策
情報漏えいガード
(個人情報保護法対応)

22-07-3003

Afiac「生きる」を創る。

仙台総合支社
〒980-6122 仙台市青葉区中央1-3-1 アエル22階
法人番号 0220 0120-876-505

発行所/公益社団法人 仙台北法人会 発行人/会長 菅原 裕典
〒980-0811 仙台市青葉区一番町2丁目3番22号(仙台ビルディング6階) 電話/022(263)0151 FAX/022(268)0205
編集/公益事業推進委員会 委員長 片桐 健司 印刷/笹氣出版印刷株式会社
きたほHotLineは皆様の会費によって製作されています。

きたほ
Hot Line

最新情報はホームページへ
<https://kitaho.or.jp/>
仙台北法人会 検索

